

令和3年度

コロナを乗り越え、輝く未来を切り開く

中央区予算(案)の概要

令和3年2月  
中央区



# 目 次

1	令和3年度予算の特色	1
2	財政規模	2
3	一般会計の状況	3
(1)	歳入	3
(2)	歳出	4
4	令和3年度予算における重点的な分野	6
5	令和3年度予算における主な新規・充実等事業	11
(1)	すべての人々が健康で安心して暮らせるまち	11
(2)	誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち	13
(3)	互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち	17
(4)	災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち	18
(5)	水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち	19
(6)	魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち	22
(7)	多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち	25
(8)	豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち	27
(9)	人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち	30
(10)	その他の事業	31
6	健全財政維持への対応	34
(1)	歳入の確保等	34
(2)	主な事務事業の見直し	36
(3)	財源対策	37
7	基金の状況	38
8	特別区債の発行状況と起債依存度	39
(1)	特別区債の発行状況	39
(2)	起債依存度の推移（当初予算）	39



## 1 令和3年度予算の特色

新型コロナウイルスは、日本、そして世界中の人々の生活や企業活動など社会全般に大きな不安と混乱をもたらしています。この感染症に端を発した景気の悪化による個人所得や企業収益の低迷などにより、区財政の根幹である特別区民税が11年ぶりに減収に転じるほか、特別区たばこ税や地方消費税交付金なども減収が見込まれます。加えて、ふるさと納税による税の流出や法人住民税の国税化の影響などもあり、財政環境は大変厳しい状況にあります。

感染症の影響により、人々の暮らしが激変していることに加え、「食」や「商工業」などさまざまな顔を持つ本区の活気やにぎわいが危機に瀕している中、編成した令和3年度予算は「コロナを乗り越え、輝く未来を切り開く」と題し、基本計画の着実な進展により区民福祉の向上を図ることはもとより、感染拡大防止や経済対策など「新型コロナウイルス感染症への対応」、5年連続で年間出生数が2,000人を超えるなど年少人口を中心とした人口増加に対応した「子どもの健やかな成長と豊かな学びあふれるまちづくり」、今後の20万都市を見据えた都市基盤づくりなど「緑あふれ豊かで魅力あるまちづくり」、そして区民や地域の命と財産を守る「災害に強く安全なまちづくり」について、重点的に強化を図りました。

なお、編成に当たっては、施設改修等の実施時期を見直すなど財政負担の平準化を図ったほか、これまで蓄えてきた基金の活用や減収に伴う財源対策としての地方債を新たに発行するなどの財源対策を講じ、区民サービスに影響が生じないように努めました。

### 「中央区基本計画2018」に掲げる9つの基本政策

- (1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち
- (2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち
- (3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち
- (4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち
- (5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち
- (6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち
- (7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち
- (8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち
- (9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

## 2 財政規模

一般会計予算は 1,054億 2,218万 3千円で、前年度当初予算 1,183億 7,461万円に比べ 129億 5,242万 7千円、10.9%の減で、3年ぶりの減少となりました。

また、歳出総額から公債費を除いた、いわゆる政策的経費である一般歳出についても11.2%の減となります。

前年度予算に比べ減となった主な要因は、商工業融資（10億円増）の増などがあるものの、阪本小学校の改築・阪本こども園の整備（38億円減）や佃島小学校・佃中学校の改修（19億円減）の皆減のほか、市街地再開発事業助成（37億円減）や住民情報システムの更新（5億円減）の減などによるものです。

国民健康保険事業会計予算は 128億 9,203万 2千円で、保険給付費や住民情報システム（国民健康保険）の更新の減などにより、前年度当初予算に比べ2億 3,502万円、1.8%の減となっています。

介護保険事業会計予算は89億 1,677万 1千円で、介護保険給付準備基金への積立金などが減となったものの、居宅介護サービス等給付費などの保険給付費の増などにより、前年度当初予算に比べ 1億 5,067万 6千円、1.7%の増となっています。

後期高齢者医療会計予算は30億 4,333万 1千円で、療養給付費負担金などの広域連合納付金の増により、前年度当初予算に比べ 562万 8千円、0.2%の増となっています。

### 財政規模

(単位:千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一般会計	105,422,183	118,374,610	△12,952,427	△10.9%
国民健康保険事業会計	12,892,032	13,127,052	△235,020	△1.8%
介護保険事業会計	8,916,771	8,766,095	150,676	1.7%
後期高齢者医療会計	3,043,331	3,037,703	5,628	0.2%
合計	130,274,317	143,305,460	△13,031,143	△9.1%

### 一般会計の内訳

(単位:千円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一般歳出	104,383,632	117,518,305	△13,134,673	△11.2%
経常経費	80,300,884	77,522,122	2,778,762	3.6%
投資的経費	24,082,748	39,996,183	△15,913,435	△39.8%
その他の歳出	1,038,551	856,305	182,246	21.3%
合計	105,422,183	118,374,610	△12,952,427	△10.9%

### 一般会計（当初予算）財政規模の推移

(単位:千円)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
金額	95,321,713	89,791,219	103,132,749	118,374,610	105,422,183
増減率	0.3%	△5.8%	14.9%	14.8%	△10.9%

### 3 一般会計の状況

#### (1) 歳入

**特別区税** 新型コロナウイルス感染症の影響による所得環境の悪化などにより、特別区民税は2.6%の減を見込むとともに、特別区たばこ税は、売り渡し本数の減少により27.7%の減を見込み、特別区税全体では前年度に比べ4.8%の減となります。

**特別区交付金** 特別区財政調整交付金の原資である市町村民税法人分が国税化や企業収益の悪化などの影響により減収となることから、前年度に比べ0.8%の減と見込みました。

**国庫・都支出金** 子ども・子育て関連経費の増に伴う国庫・都負担金の増などがあるものの、市街地再開発事業助成の減や地域密着型特別老人ホーム等の整備の皆減に伴う国庫・都補助金の減などにより、前年度に比べ5.4%の減となっています。

**繰入金** 財政調整基金からの繰入金の減のほか、佃島小学校・佃中学校の改修の皆減などに伴う教育施設整備基金からの繰入金の減などにより、前年度に比べ37.3%の減となります。

**特別区債** 税制改正等による減収影響額に対して起債が可能な調整債を新たに発行するものの、阪本小学校の改築・阪本こども園の整備分の発行終了などにより、前年度に比べ45.3%の減となっています。

**その他** 株式等譲渡所得割交付金の増などがあるものの、景気の低迷や交付対象月数の平年度化による地方消費税交付金の減や民間開発事業者からのまちづくり支援事業協力金の減などにより、前年度に比べ10.5%の減となっています。

#### 歳入の内訳

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
特別区税	31,326,743	29.7%	32,909,495	27.8%	△1,582,752	△4.8%
うち特別区民税	29,150,106	27.7%	29,935,344	25.3%	△785,238	△2.6%
特別区交付金	13,000,000	12.3%	13,100,000	11.1%	△100,000	△0.8%
国庫・都支出金	26,012,807	24.7%	27,489,087	23.2%	△1,476,280	△5.4%
繰入金	8,135,039	7.7%	12,983,328	11.0%	△4,848,289	△37.3%
特別区債	2,521,000	2.4%	4,611,000	3.9%	△2,090,000	△45.3%
その他	24,426,594	23.2%	27,281,700	23.0%	△2,855,106	△10.5%
合計	105,422,183	100.0%	118,374,610	100.0%	△12,952,427	△10.9%

(2) 歳出

① 目的別（款別）

**議会費** 議員共済会負担金の減などにより、前年度に比べ 0.7%の減となっています。

**企画費** 住民情報システムの更新の減や学校間ネットワークの更新の皆減などにより、前年度に比べ 9.0%の減となっています。

**総務費** 本庁舎の改修の減などがあるものの、災害情報発信システムの整備の増や衆議院議員選挙および国民審査執行事務の皆増などにより、前年度に比べ4.7%の増となっています。

**区民費** 月島スポーツプラザの改修の皆減などがあるものの、商工業融資や商店街支援事業補助の増、経済センサス活動調査の皆増などにより、前年度に比べ 0.7%の増となっています。

**福祉保健費** 子ども・子育て支援給付や自立支援給付の増などがあるものの、いきいき桜川（桜川敬老館）の改築等や日本橋保育園の改修の皆減などにより、前年度に比べ 1.8%の減となっています。

**環境土木費** 街路環境（シンボルロード）の整備や資源再利用（リサイクル）の推進の増などがあるものの、新島橋の架替の皆減や電線共同溝の整備の減などにより、前年度に比べ 11.2%の減となっています。

**都市整備費** 住宅・建築物耐震改修等支援事業の増などがあるものの、市街地再開発事業助成や総合案内板の更新の減などにより、前年度に比べ16.5%の減となっています。

**教育費** 小中学校におけるICT環境の整備の増などがあるものの、阪本小学校の改築・阪本こども園の整備や佃島小学校・佃中学校の改修の皆減などにより、前年度に比べ 31.4%の減となっています。

**公債費** 平成22年度に発行した教育債の満期一括償還などにより、前年度に比べ 21.3%の増となっています。

**諸支出金** 特別会計への繰出金や基金積立金の減などにより、前年度に比べ 15.5%の減となっています。

歳出（目的別）の内訳

（単位：千円）

区 分	令和3年度		令和2年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
議 会 費	637,311	0.6%	641,903	0.6%	△4,592	△0.7%
企 画 費	3,667,336	3.5%	4,028,696	3.4%	△361,360	△9.0%
総 務 費	6,216,863	5.9%	5,936,185	5.0%	280,678	4.7%
区 民 費	8,686,524	8.2%	8,622,653	7.3%	63,871	0.7%
福 祉 保 健 費	36,854,287	35.0%	37,533,345	31.7%	△679,058	△1.8%
環 境 土 木 費	9,130,738	8.7%	10,284,107	8.7%	△1,153,369	△11.2%
都 市 整 備 費	19,648,251	18.6%	23,528,428	19.9%	△3,880,177	△16.5%
教 育 費	13,985,685	13.3%	20,398,262	17.2%	△6,412,577	△31.4%
公 債 費	1,038,551	1.0%	856,305	0.7%	182,246	21.3%
諸 支 出 金	5,406,637	5.1%	6,394,726	5.4%	△988,089	△15.5%
予 備 費	150,000	0.1%	150,000	0.1%	0	0.0%
合 計	105,422,183	100.0%	118,374,610	100.0%	△12,952,427	△10.9%



## ② 性質別

**義務的経費** 人件費は、給与改定に伴う期末手当の減のほか、職員構成の若年化に伴う給料の減などにより、前年度に比べ 1.0%の減となっています。

扶助費は、私立認可保育所の定員拡大などに伴う子ども・子育て支援給付の増などにより、前年度に比べ 11.2%の増となっています。

公債費は、平成22年度に発行した教育債の満期一括償還などにより、前年度に比べ 21.3%の増となっています。

**投資的経費** 京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園の改修の増などがあるものの、市街地再開発事業助成の減や阪本小学校の改築・阪本こども園の整備の皆減などにより、前年度に比べ 39.8%の減となっています。

**その他の経費** 物件費は、住民情報システムの更新の減などがあるものの、庁内ネットワークの更新の皆増のほか、小中学校におけるICT環境の整備や中央区PCR検査センターの運営の増などにより、前年度に比べ 4.1%の増となっています。

維持補修費は、特別養護老人ホーム等の維持管理の増などがあるものの、橋りょうや公園の維持管理の減などにより、前年度に比べ 12.1%の減となっています。

補助費等は、コミュニティサイクルの推進の皆減などがあるものの、商工業融資や私立保育所に対する助成の増などにより、前年度に比べ12.3%の増となっています。

積立金は、財政調整基金への積立金の減などにより、前年度に比べ 50.0%の減となっています。

繰出金は、介護保険事業会計および後期高齢者医療会計への繰出金が増となるものの、国民健康保険事業会計への繰出金の減により、前年度に比べ 1.6%の減となっています。

この結果、「その他の経費」全体では、前年度に比べ 2.5%の増となっています。

### 歳出（性質別）の内訳

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和2年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
義務的経費	37,049,041	35.2%	35,173,952	29.7%	1,875,089	5.3%
人件費	17,358,785	16.5%	17,540,427	14.8%	△181,642	△1.0%
扶助費	18,651,705	17.7%	16,777,220	14.2%	1,874,485	11.2%
公債費	1,038,551	1.0%	856,305	0.7%	182,246	21.3%
投資的経費	24,082,748	22.8%	39,996,183	33.8%	△15,913,435	△39.8%
その他の経費	44,290,394	42.0%	43,204,475	36.5%	1,085,919	2.5%
合 計	105,422,183	100.0%	118,374,610	100.0%	△12,952,427	△10.9%

## 4 令和3年度予算における重点的な分野

### 重点分野1

### 新型コロナウイルス感染症への対応

#### 経済対策

##### 金融支援

- ✓ 商工業融資利率の引下げ(P26)
  - 商工業融資制度における融資利率の0.2%引下げ

##### 消費喚起

- ✓ 区内共通買物・食事券の発行(P26)
  - 区内小売店等で使用できるプレミアム付き共通買物・食事券を、総額18億円分発行

##### 集客促進

- ✓ 販路拡大支援補助金の創設(P26)
  - 新たな顧客確保などの事業展開を支援するための補助制度を創設
- ✓ 商店街イベント事業補助の拡充(P26)
  - 商店街のイベント事業に対する補助率を引上げ、商店街の負担を軽減
- ✓ 飲食業等団体などに対する感染防止活動補助(P26)
  - 飲食業等団体や商店街に対し、感染拡大防止の取組にかかる経費の一部を補助

##### 魅力発信

- ✓ 中央区推奨土産品の販売(P27)
  - 推奨土産品を廉価で販売する観光協会を支援し、地域の魅力を広く発信
- ✓ 教えて！まちのお店おしらせ事業補助金の創設(P27)
  - 地域の魅力ある事業所や店舗を紹介・周知するための補助制度を創設

#### 雇用・低所得者対策

- ✓ 未就職学卒者等の就労支援事業(P25)
  - 感染症の影響による失業者や内定取消者等を対象として実施
- ✓ 子どもの学習・生活支援事業(P18)
  - 生活困窮者およびひとり親家庭の学習・生活支援の対象を高校生世代まで拡大

## 感染拡大防止対策

- ✓ 中央区PCR検査センターの移設・運営(P11)
  - PCR検査センターを移設し、引き続き検査体制を確保
- ✓ 保育入園に関する説明動画の配信(P14)
  - 感染拡大防止や生活様式の多様化に対応するため、説明動画を配信
- ✓ 飲食業等団体などに対する感染防止活動補助(P26 再掲)
  - 飲食業等団体や商店街に対し、感染拡大防止の取組にかかる経費の一部を補助

## ICT活用などによる区民の利便性向上と行政の効率化

### 利便性向上

- ✓ キャッシュレス決済による納付手段の拡充(P32)
  - 利便性向上や接触機会の低減を図るため、窓口におけるキャッシュレス決済や、税および保険料におけるスマートフォン決済アプリによる納付方式を導入

### 効率化

- ✓ 庁内ネットワークの更新(P31)
  - 感染症を契機とした働き方の変化などに対応し得るネットワークを整備

## 子育て

### 待機児童の解消に向けた取組

- ✓ 私立認可保育所開設準備経費の補助(P13)
  - 令和3年10月に2園、令和4年4月に1園の開設を予定
- ✓ 期間限定型保育事業(P13)
  - 令和3年度事業実施予定園 6園
- ✓ 待機児童向け居宅訪問型保育事業(P13)
  - 定員 20名

### 保育の質の向上に向けた取組

- ✓ 保育園児のための公園送迎バスの運行(P14)
  - 私立認可保育所等の園児がのびのびと外遊びができるよう、近隣の比較的広い公園までのバス送迎を新たに実施
- ✓ 保育士資格取得支援事業(P14)
  - これまで区の補助対象外であった保育士資格取得補助制度のない保育所等に勤務する保育従事職員に対しても、保育士資格取得経費の一部を補助

### 子育て世帯に対する負担軽減等

- ✓ すべての妊婦に対する面談機会の提供
  - 本庁舎や特別出張所に妊娠届を提出する妊婦に対しても、面談機会を提供
- ✓ 保育入園に関する説明動画の配信(P14 再掲)
  - 感染拡大防止や生活様式の多様化に対応するため、説明動画を配信
- ✓ 新生児誕生祝品(区内共通買物・食事券)の追加支援(P14)
  - 新生児の誕生祝いとして贈呈する区内共通買物・食事券を増額し、経済的負担を軽減
- ✓ ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業(P15)
  - ベビーシッターによる一時預かり保育の利用料の一部補助を新たに実施
- ✓ 子どもの学習・生活支援事業(P18 再掲)
  - 生活困窮者およびひとり親家庭の学習・生活支援の対象を高校生世代まで拡大

## 教育

### 次世代の力を伸ばす学校教育の展開

- ✓ 小中学校におけるICT環境の整備(P27)
  - 一人一台のタブレット端末を整備し、積極的に活用
- ✓ 学習力サポートテストの実施(P27)
  - 小学校6年生および中学校1年生の実施教科に英語を追加
- ✓ 児童・生徒に対するアセスメントの実施(P27)
  - 児童・生徒の心理面についてアセスメントを実施し、良好な学級運営に取り組む

## 低炭素社会

## 森林保全活動のさらなる拡充

- ✓ 「中央区の森」森林保全活動地域の拡大(P20)
  - 令和2年度に協定を締結した檜原村本宿地区において、森林保全活動を開始
- ✓ 「中央区の森」森林保全活動に伴う搬出木材の活用(P21)
  - 令和元年度から森林保全活動を開始した檜原村矢沢地区から搬出される木材を有効活用

## 環境にやさしいまちづくり

- ✓ 自然エネルギー・省エネルギー機器等の導入促進(P21)
  - 太陽光発電システム、ソーラーシステムなどに加え、新たに蓄電システムの導入費を助成
- ✓ 公園灯・街路灯のLED化の推進(P19、P20)
  - 長寿命で消費電力が少ないLED灯に取り替え、省資源・省エネルギー化と維持管理経費の縮減を図る。

## 自然共生社会

## 水辺をいかしたまちづくり

- ✓ 豊かな水辺環境の整備(P20)
  - 周辺の景観や自然環境との調和に配慮した水辺の遊歩道を朝潮運河沿いに順次整備する。

## 都市基盤

- ✓ 地下鉄新線の早期実現に向けた検討(P23)
  - 「都心部・臨海地域地下鉄構想」の早期実現に向け、令和2年度に行った調査のさらなる深度化を図るほか、「都心・臨海地下鉄新線推進大会」の開催を支援
- ✓ 首都高速道路上部空間の活用(P23)
  - 首都高速道路の覆蓋化に必要な構造形式の諸条件等を調査
- ✓ 中央区総合交通計画の改定(P24)
  - BRTの運行や環状第2号線開通など大きく変化している交通環境を踏まえ改定
- ✓ 築地の活気とにぎわいの継承・発展に向けたまちづくり(P24)
  - 交通基盤・交通結節機能の整備や築地場外市場の運営に必要な機能の再整理についての提言など、活気とにぎわいの継承・発展に向けた調査・検討

## 防災意識

- ✓ 避難行動要支援者への支援体制づくり(P16)
  - 災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者の避難支援などに取り組むマンション管理組合等に対し、支援体制づくりや訓練のサポートをする。
- ✓ 防災パンフレットの配布(P19)
  - 自助・共助の具体的な避難行動等を広く周知するため、防災パンフレットを改訂し全戸配布

## 防災設備等

- ✓ 地域生活支援事業(日常生活用具給付)の拡充(P16)
  - 自然災害等による停電が生命の危機に直結する人工呼吸器使用者の命を守るため、自家発電装置などを日常生活用具給付に加える。
- ✓ 防災区民組織等への非常用電源確保の支援(P18)
  - 地域における非常用電源確保の支援として、新たに可搬式蓄電池の供与および購入費を助成
- ✓ 280MHz帯域を活用した緊急告知ラジオの導入(P19)
  - 令和4年度からの280MHzラジオの頒布に向け、配信システムを構築する。
- ✓ 住宅耐震補強工事等との併行改修工事費用助成(P19)
  - 住宅耐震補強工事等とあわせて実施する住宅改修工事について、費用の一部を新たに助成

## 体制強化

- ✓ 福祉避難所の受入体制の強化(P16)
  - 福祉避難所として新たに4施設と協定を締結
- ✓ 国土強靱化地域計画の策定(P18)
  - 大規模自然災害時の被害を最小限にとどめ、復旧・復興に向けた取組を平時から着実に進めていくための指針として策定
- ✓ 災害廃棄物処理計画の策定(P21)
  - 大規模災害時に発生する災害廃棄物を迅速かつ適正に処理し、生活環境の保全や公衆衛生の確保を図るとともに、災害廃棄物仮置場の運用方針などを盛り込んだ計画を策定

## 5 令和3年度予算における主な新規・充実等事業

新 規	22事業	1,396,822千円
充 実	20事業	1,905,077千円
継 続	30事業	23,556,798千円
計	72事業	26,858,697千円

### (1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち

がん患者のウィッグ・胸部補整具購入費助成 1,080千円

がん治療に伴う外見の悩みを抱えている方に対し、社会生活を営む上で外見の変化をカバーするための補整具の購入に要する経費の一部を助成する。

- \* 対象経費 ウィッグ，胸部補整具の購入費用
- \* 助成内容 購入費用の1/2 限度額30,000円

中央区PCR検査センターの移設運営

および中央区休日応急診療所等再開 174,490千円

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年5月から中央区休日応急診療所および中央区休日応急薬局を休止し、中央区休日応急診療所で「中央区PCR検査センター」を開設することで、検査体制の充実を図っている。引き続き検査体制を確保するとともに、休止している中央区休日応急診療所等を再開するため、「中央区PCR検査センター」を移設し、運営する。

- \* 移設場所  
中央区月島2-1-1先（月島駅前第一駐輪場の一部）
- \* 移設予定日  
4月下旬
- \* 1日あたりの検査件数  
70件（接触者検診分 30件・区内医療機関受診者分 40件）
- \* 実施日  
週5日（火曜日～土曜日）
- \* 中央区休日応急診療所等再開時期  
移設後速やかに再開予定

## 地域ねずみ防除促進事業

25,000千円

ねずみ防除の効果を高めるためには、広く面的な取組が有効であることから、地域の住民が一体的に実施する駆除・防除作業に要する経費の一部を補助する。

\* 補助対象

町会、自治会および商店街

\* 補助対象経費

駆除に要する経費およびねずみが生息しにくい環境を整える防除に要する経費

\* 補助率

2/3

\* 限度額

構成員数	限度額
100以下	40万円
101～200	80万円
201～300	120万円
301～400	160万円
401以上	200万円

\* 実施期間

令和元年度～令和3年度（3年間）



(2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち

充実 保育定員の拡大

774,722千円

待機児童の解消を図るため、私立認可保育所を開設する事業者に対して開設準備経費の一部を補助する。また、空いている保育室を活用し、臨時的に1歳児保育を行う期間限定型保育事業を実施する事業者に対し、運営経費の一部を補助するほか、待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業を実施する。

これらの取組により、令和2年4月から令和4年4月までの2年間で、定員を657人程度拡大する。

※ 保育定員の拡大

令和2年4月1日 定員 5,750人

令和3年4月1日 定員 6,215人（見込み）

令和4年4月1日 定員 6,407人（見込み）

1) 私立認可保育所

施設名(仮称)	さくらさくみらい 佃	ほっぺるランド佃大橋
運営事業者	株式会社 さくらさくみらい	株式会社 テノ. コーポレーション
予定地	佃1丁目4番(住居番号未定)	月島1丁目1番(住居番号未定)
定員	63人程度(1~5歳児)	76人程度(1~5歳児)
開設時期	令和3年10月(予定)	令和3年10月(予定)

施設名(仮称)	グローバルキッズ浜町園
運営事業者	株式会社 グローバルキッズ
予定地	日本橋浜町3丁目40番(住居番号未定)
定員	45人程度(1~5歳児)
開設時期	令和4年4月(予定)

2) 期間限定型保育事業

令和3年度事業実施予定 6園

\* 定員 18人程度

3) 待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業

\* 対象者 認可保育所の入所が待機となっている0歳児~2歳児クラスの児童

\* 利用時間 午前7時30分~午後6時30分(認可保育所等と同様)  
※歳児により延長保育あり

\* 利用料金 基本保育料: 認可保育所等の保育料と同額  
延長保育料: 1時間につき1,000円

\* 定員 20人

新規 保育園児のための公園送迎バスの運行 2,915千円

都心に位置し十分な園庭を確保することが難しい区内の私立認可保育所等の園児が安全にのびのびと外遊びができるように、近隣の比較的広い公園までバスで送迎する。

- \* 対象 私立認可保育所等の4歳児および5歳児
- \* 送迎公園 豊海運動公園，都立木場公園 など
- \* 実施時期 春および秋

充実 保育士資格取得支援事業 1,050千円

保育士の確保を図るため、事業者が保育士資格を持たない保育従事職員に対し、保育士資格取得支援を行った場合に係る経費の一部を事業者に補助しているが、新たに事業者に保育士資格取得支援の補助制度がない場合について、資格取得者に対して直接補助を行うことで、更なる保育士の確保を図る。

- \* 対象施設 区内の認可保育所，認定こども園，認証保育所，小規模保育事業所 など

\* 補助内容

	保育士試験による資格取得支援		養成施設による資格取得支援
	講座利用	独学	養成施設受講料等
上限額	15万円	5万円	30万円※
補助率	1/2		

※上表のほか、代替職員雇上経費についても補助

\* 充実内容

事業者における補助制度の有無	保育士資格取得支援事業補助の対象	
	現行	令和3年4月～
有	事業者	事業者
無	×	資格取得者

新規 保育入園に関する説明動画の配信 1,103千円

新型コロナウイルス感染症の影響や近年の子育て・働き方などの環境変化を踏まえ、だれもが負担なく保育入園に関する情報を手軽にいつでも入手できるように、説明会の開催に代わり説明動画を配信する。

充実 新生児誕生祝品（区内共通買物・食事券）の追加支援 132,847千円

新型コロナウイルス感染症による不安を抱えるなか、新生児が誕生した家庭の経済的負担を軽減するとともに、区内商店等の活性化を図るため、新生児誕生祝品（区内共通買物・食事券3万円分）に2万円分を追加し、5万円分を贈呈する。

- \* 対象 出産日において保護者が中央区内に住所を有し、かつ新生児も区内に住所を定めた者（ただし、出産日から1年を過ぎた場合、または申請日に区内に住所を有しない場合は除く。）
- \* 申請方法 窓口もしくは郵送での申請

新規 ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業

4,122千円

一時的な保育が必要な保護者や共同保育（ベビーシッターと家庭内で一緒に保育を行うこと）を必要とする保護者に対して、今般のコロナ禍により施設型保育サービスの利用を控える方の孤立化や産後うつなどの育児の困り事に対応するため、ベビーシッターによる居宅訪問型の一時的預かり保育の利用料を助成する。

\* 対象者

- ・突発的な事情等により、一時的に保育を必要とする者
- ・ベビーシッターとの共同保育を必要とする者

\* 対象年齢

子どもが満3歳に達する年度の末日まで

\* 利用上限

児童1人あたり月8時間（多胎児の場合は児童1人あたり月16時間）

\* 利用日および時間

月曜日～土曜日の午前7時～午後10時

※日曜日，祝日，年末年始を除く

\* 補助内容

東京都が認定しているベビーシッターの利用料金のうち、1時間あたり2,500円を上限に補助。

※入会金や交通費などのサービス提供に付随する料金については対象外

充実 学童クラブの待機児童対策

— 千円

学童クラブについて、今までは定員数で受入れを行ってきたが、待機児童や実際の利用状況を踏まえ、運用方法を登録定数に変更し利用可能人数の増加を図る。

\* 登録定数

児童館名	令和2年度 定員数	令和3年度 登録定数
築地児童館	40人	45人
新川児童館	80人	100人
堀留町児童館	45人	55人
浜町児童館	40人	50人
佃児童館	100人	125人
月島児童館	90人	110人
勝どき児童館	100人	125人
晴海児童館	90人	110人
合計	585人	720人

**充実 地域生活支援事業（日常生活用具給付）の拡充**

23,204千円

自然災害等による停電が生命の危機に直結する人工呼吸器使用者の命を守るため、自家発電装置などを地域生活支援事業の日常生活用具給付に加えるとともに、吸引器の基準額を引き上げる。

**\* 対象品目および基準額**

自家発電装置 212,000円

吸引器 100,000円

無停電電源装置 41,000円

**\* 対象者**

日常的に人工呼吸器を使用している方で、災害時個別支援計画において自然災害等による停電が生命の危機に直結することが明らかな方

※ただし、指定難病患者および睡眠時無呼吸症候群による人工呼吸器使用者を除く

**\* 費用**

原則1割（住民税非課税世帯は自己負担なし）

**充実 避難行動要支援者対策の推進**

6,002千円

防災活動を積極的に行うマンション管理組合等に「災害時地域たすけあい名簿」を提供することで、災害時における町会とマンション管理組合等との役割分担および協力体制を明確にし、避難行動要支援者（高齢者や障害者などのうち、災害時に自力で避難することが困難な方）への支援体制づくりの推進を図る。

**\* 取組内容**

支援を検討しているマンション管理組合等に加え、名簿の提供を受けたマンション管理組合等へもフォローアップを行い、名簿を活用した支援体制づくりや訓練などをサポートする。

**充実 福祉避難所の整備**

7,207千円

防災拠点で避難生活を送ることが困難な要介護高齢者や障害者を受け入れる福祉避難所について、新たに4施設と協定を締結することにより17施設に増やし、災害時の受入体制の強化を図る。

**新規 医療・介護関係者の情報共有の支援**

5,470千円

医療と介護のニーズを併せ持つ在宅療養者が増加していることから、医療と介護関係者の連携を一層強化し、在宅療養者に対するケアの質の向上を図るため、地区医師会が行うICT（情報通信技術）を活用した多職種連携体制の構築（情報共有ツールの導入）に係る取組に対して費用の補助を行う。

**\* 対象 地区医師会**

**\* 対象経費** ・タブレット端末等のリース費用  
・研修会等の導入準備経費 など

**\* 期間** 令和3年度～令和5年度（3年間）

**\* 補助率** 10/10

### (3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち

#### 新規 男女共同参画行動計画の改定 5,588千円

男女共同参画を取り巻く状況の変化や国が策定した第5次男女共同参画基本計画などを踏まえ、「中央区男女共同参画行動計画」の改定に着手する。

- \* 令和3年度 of 取組 現行計画の課題整理, アンケートによる実態調査など
- \* 改定予定 令和5年3月
- \* 計画期間 令和5年度～令和9年度 (5年間)

#### ワーク・ライフ・バランス推進企業等の認定 4,116千円

仕事と家庭の両立支援や男女がともに働きやすい職場の実現に向けてワーク・ライフ・バランスを推進している中小企業等を認定し、その取組を広く紹介する。また、ワーク・ライフ・バランスに新たに取り組む、または取組の向上を希望する企業等に対し専門アドバイザーを派遣する。

- \* 対象 常時雇用する従業員数が300人以下の区内事業所

#### 充実 成年後見制度の利用促進（中核機関の設置） 25,325千円

成年後見制度のさらなる利用促進を図るため、制度の普及・啓発の推進や本人の意思を尊重した適時適切な制度の利用につなぐなど、地域連携ネットワークの中核を担う機関を設置する。

- \* 設置主体 中央区
- \* 運営主体 区および社会福祉協議会
- \* 設置時期 令和3年4月

#### 就労準備支援事業 2,772千円

生活困窮者および生活保護被保護者の就労による自立を促進するため、日常生活習慣の改善や一般就労に向けた基礎的な能力の形成を計画的に支援する。また、ひきこもり状態にある方に対し、アウトリーチによる介入などを通じ社会参加の促進を図る。

- \* 予定人数 15人程度
- \* 利用期間 利用者1人につき最長1年間

充実 子どもの学習・生活支援事業

27,910千円

生活困窮者およびひとり親家庭を対象に実施している学習・生活支援について、これまで対象としていた小・中学生の学習会の定員拡大を図るとともに、新たに高校生世代への学習支援の場を新設し、小学生から高校生世代まで一貫した切れ目のない支援体制を構築することで貧困の連鎖を防止する。

- \* 対 象  
区内在住の生活困窮家庭（生活保護受給世帯、就学援助対象世帯）およびひとり親家庭（児童扶養手当受給世帯等）の小学校4年生から高校生世代（高校中退者、高校未進学者含む）の子ども
- \* 定 員  
小学校4年生～6年生：30人→40人【充実】  
中学生：30人→45人【充実】  
高校生世代：15人【新規】
- \* 実施内容  
小・中学生：集合型個別指導形式学習会  
高校生世代：居場所型個別指導形式学習支援、進学・進路相談  
上記に加え、ワークショップ、奨学金や進路検討に資する情報提供、生活習慣・育成環境改善のための支援等を実施
- \* 開催日時  
小・中学生：週1日・1日2時間  
高校生世代：週2日・1日3～5時間

(4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

新規 国土強靱化地域計画の策定

10,046千円

大規模自然災害時に人命を守り、地域社会、地域経済への被害が致命的にならないようにする「強さ」と、受けた被害から迅速に回復する「しなやかさ」を備えた地域づくりに向けた取組を着実に進めていくための指針として、「中央区国土強靱化地域計画」を策定する。

- \* 策定予定 令和4年3月

新規 防災区民組織等への非常用電源確保の支援

10,780千円

災害時における停電対策として、防災区民組織等に対する可搬式蓄電池の供与および購入費助成により、地域における非常用電源確保への支援を行う。

- \* 支援内容

対象団体	支援方法	内 容	
防災区民組織	供与	希望する団体に対し1台まで	
マンション管理組合	購入費助成	防災対策優良マンション	補助率3/4 助成限度額150,000円
		その他のマンション	補助率1/2 助成限度額100,000円

新規 280MHz帯域を活用した緊急告知ラジオの導入 63,423千円

区内全域で安定的かつ良好な受信環境を可能とし、災害時の配信継続性も高い280MHz（メガヘルツ）帯域の電波を活用する緊急告知ラジオを導入する。

- \* スケジュール 令和3年度 配信システムの構築  
令和4年度 280MHzラジオの頒布開始

新規 防災パンフレットの更新 8,759千円

地域防災計画の修正を踏まえ、自助・共助の具体的な取組や避難行動を広く区民へ周知するため、区民向け防災パンフレットを改訂し全戸へ配布する。

- \* 印刷部数 100,000部

新規 住宅耐震補強工事等との併行改修工事費用助成 5,000千円

住宅耐震補強工事等とあわせて実施する耐震補強以外の工事費に対する新たな助成制度を創設することで、住宅の耐震化率の向上を図り、もって安全なまちづくりを促進する。

- \* 対象経費 耐震補強工事等とあわせて実施する住宅改修工事
- \* 助成率 1/2
- \* 限度額 50万円
- \* 所得制限 区営住宅申込資格の年間所得金額以下

## (5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち

公園・児童遊園の改修 240,500千円

老朽化した公園・児童遊園について、安全性、快適性、自然環境などに配慮した改修を行う。

- 1) 堀留児童公園  
面積 4,096㎡（広場、遊具等施設、植栽、ベンチ） — 千円  
完了予定 令和5年3月
- 2) 坂本町公園 167,000千円  
面積 5,192㎡（芝生広場、遊具等施設、植栽、ベンチ）  
完了予定 令和3年7月
- 3) 佃公園〈佃堀東側地上部〉 73,500千円  
面積 500㎡（広場、管理施設）  
完了予定 令和4年10月

公園施設長寿命化計画の策定 24,704千円

公園施設の安全・安心を確保しつつ、重点的・効率的な維持管理や更新を行っていくため、令和2年度に行った予備調査に基づき、健全度調査を行い、「公園施設長寿命化計画」を策定する。

- \* 策定予定 令和3年9月
- \* 計画期間 令和4年度～令和13年度（10年間）

## 水の都プロジェクトの推進

127,500千円

貴重な水辺空間を区民の憩いの場として活用するため、東京都と連携し、周辺の景観や自然環境との調和に配慮した親水性のある水辺を整備する。

- \* 朝潮運河護岸上部〈晴海一丁目東側〉  
場 所 晴海一丁目1番先～晴海一丁目2番先  
完成予定 令和4年10月

## 街路樹・街路灯の整備

64,855千円

歩道拡幅などの道路工事にあわせ、街路樹の新規植栽を行い、緑豊かな歩行空間を整備するとともに、周辺環境と調和した街路灯の整備を行う。なお、照明については、LED灯にすることにより、省資源・省エネルギー化と維持管理経費の削減を図る。

- \* 築地六丁目4番先～築地七丁目19番先
- \* 日本橋本石町二丁目1番先～日本橋本石町三丁目2番先
- \* 日本橋本町二丁目6番先～日本橋堀留町一丁目9番先
- \* 日本橋本町二丁目8番先～日本橋小伝馬町1番先
- \* 東日本橋一丁目10番先～東日本橋二丁目5番先
- \* 月島一丁目22番先～月島三丁目10番先

## 公衆便所の整備

110,638千円

老朽化した公衆便所の改築等にあわせ、災害などによるライフライン停止時にも利用できるよう、便槽用のピットを設けた災害時対応型公衆便所を整備するとともに、高齢者や障害者など誰もが快適に利用できる「だれでもトイレ」を整備する。また、和式便器を多くの方が利用しやすい洋式便器へ更新する。

- \* 災害時対応型・だれでもトイレ
  - ・整備対象 坂本町公園内公衆便所（完成予定 令和3年7月）、  
あかつき公園内西側公衆便所（完成予定 令和4年3月）
- \* だれでもトイレ
  - ・整備対象 佃公園内公衆便所（完了予定 令和3年12月）
- \* 洋式化
  - ・整備対象 高橋際公衆便所，箱崎町公衆便所，  
千代田公園内公衆便所，新月島公園内公衆便所

## 充実 「中央区の森」森林保全活動地域の拡大

2,424千円

檜原村数馬地区、南郷地区および矢沢地区に加え、令和2年4月に新たに協定を締結した同村本宿地区においても森林保全活動を開始する。

- \* 本宿地区における活動内容
  - ・歩道整備
  - ・間伐



充実 「中央区の森」森林保全活動に伴う搬出木材の活用 21,195千円

木材資源の利活用を通して、森林を守り、育てることの大切さについて、普及・啓発を図るため、令和元年度から森林保全活動を開始した檜原村矢沢地区から搬出される木材を区施設等に有効活用する。

- \* 活用施設等
  - ・晴海西小学校（仮称）および晴海西中学校（仮称）
  - ・「中央区の森」に設置する案内板、ベンチ等

充実 自然エネルギーおよび省エネルギー機器等導入費助成 17,104千円

地球温暖化対策として実施している自然エネルギー機器および省エネルギー機器等の導入費助成について、新たに蓄電システムを助成対象機器に加える。

- \* 助成対象 区民，区内共同住宅管理組合，区内中小企業
- \* 対象建築物 戸建住宅，共同住宅，事業所
- \* 対象機器
  - ・住宅（共同住宅を含む）向け  
太陽光発電システム，ソーラーシステム，  
蓄電システム【新規】，  
エネファーム（家庭用燃料電池システム），  
LEDランプ（共同住宅共用部のみ），  
高反射率塗料等
  - ・事業所向け  
太陽光発電システム，  
蓄電システム【新規】，  
省エネルギー機器等  
（LEDランプ，高反射率塗料等，エアコンディショナー等）
- \* 助成額（上限）
  - ・太陽光発電システム 35万円（戸建住宅）  
100万円（共同住宅共用部・事業所）
  - ・ソーラーシステム 15万円（戸建住宅・共同住宅）
  - ・蓄電システム 10万円（戸建住宅・共同住宅・事業所）
  - ・エネファーム 25万円（戸建住宅・共同住宅）
  - ・LEDランプ 40万円（共同住宅共用部）
  - ・高反射率塗料等 10万円（戸建住宅・共同住宅）  
70万円（共同住宅共用部）
  - ・省エネルギー機器等 20万円（事業所）
- \* 助成額の加算 中央エコアクト（中央区版二酸化炭素排出抑制システム）  
認証取得者に対し、助成額の加算を行う。

新規 災害廃棄物処理計画の策定 6,839千円

大規模災害に伴い、発生した災害廃棄物を迅速かつ適正に処理し、区民の生活環境の保全、公衆衛生を確保するとともに、早期の復旧、復興を実現するため、災害廃棄物の仮置場の設置および運用方針、生活ごみ等の処理体制、周辺自治体等との連携・協力事項などを盛り込んだ「災害廃棄物処理計画」を策定する。

- \* 策定予定 令和4年3月

## (6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

### 人にやさしい歩行環境の整備

162,999千円

すべての人が安全で快適に歩行できるよう、歩道の拡幅・平坦化により、歩行空間のバリアフリー化を推進する。

- \* 日本橋本石町二丁目1番先～日本橋本石町三丁目2番先 歩道拡幅
- \* 日本橋本町二丁目8番先～日本橋小伝馬町1番先 歩道拡幅
- \* 東日本橋一丁目10番先～東日本橋二丁目5番先 歩道平坦化
- \* 月島一丁目22番先～月島三丁目10番先 歩道平坦化

### 環境にやさしい道路の整備

80,338千円

低騒音舗装や遮熱性舗装の環境にやさしい舗装技術を導入し、道路交通による騒音の抑制やヒートアイランド現象の緩和を図る。

- \* 低騒音舗装
  - ・日本橋富沢町1番先～日本橋人形町二丁目26番先
- \* 遮熱性舗装
  - ・日本橋人形町二丁目26番先～日本橋人形町三丁目8番先

### にぎわいのある道路の整備

42,193千円

区民や街行く人々が憩いと安らぎを感じるとともに、本区にふさわしいにぎわいを創出するため、道路のカラー舗装を行い、上質な道路空間を整備する。

- \* 日本橋馬喰町一丁目11番先～日本橋横山町6番先

### 街路環境（シンボルロード）の整備

129,360千円

歴史や文化などの地域の強みや特徴を生かした都心の顔にふさわしい空間として、街路環境（シンボルロード）を整備する。

- \* 日本橋本町二丁目6番先～日本橋堀留町一丁目9番先

### 橋りょう長寿命化修繕工事

249,841千円

健全度調査の結果などを踏まえ、橋りょうの長寿命化を図るための修繕工事を行う。

- \* 晴月橋 塗装工，車道舗装工，床板補修工，下部補修工，擁壁補修工
- \* 朝潮橋 塗装工，床板補修工，下部補修工，止水材取替工，被覆防食工

**電線共同溝の整備**

159,637千円

安全かつ円滑な道路交通の確保、都市景観の向上、都市防災機能の強化の観点から、電線類の地中化を推進する。

- \* 八丁堀二丁目14番先～八丁堀三丁目18番先  
引込・連系管路工事
- \* 明石町1番先～明石町9番先  
引込・連系管路設計, 引込・連系管路工事
- \* 築地六丁目4番先～明石町12番先ほか1路線  
埋設物移設
- \* 日本橋兜町11番先～日本橋兜町12番先  
埋設物移設
- \* 晴海一丁目2番先～晴海一丁目4番先  
詳細設計, 埋設物調査
- \* 勝どき二丁目17番先～勝どき四丁目13番先ほか1路線  
埋設物調査

**新規 コミュニティバス運行ルートの変更に向けた予備調査**

7,260千円

今後の晴海地区のまちづくりによる交通需要の増大を見据え、コミュニティバス（江戸バス）運行ルートの変更に向けた予備調査を行う。

- \* 実施内容
  - ・現況の整理
  - ・実態調査（運行システム調査, 利用者調査）
  - ・課題等の整理

**充実 地下鉄新線検討調査**

8,500千円

国の交通政策審議会の答申に位置づけられた「都心部・臨海地域地下鉄構想」の早期実現に向け、令和2年度に行った調査のさらなる深度化を図るため、範囲を広げた輸送需要を推計し、収支採算性の検討および費用便益分析を行う。また、地域が一体となり、機運を高めるための「都心・臨海地下鉄新線推進大会」の開催を支援する。

**充実 首都高速道路上部空間の活用調査**

20,000千円

首都高速道路上部空間の活用の実現に向けて、首都高速道路株式会社をはじめ、関係機関等に対し、覆蓋化に必要な構造形式の諸条件等を提示するため、検討調査を行う。

**新規 鉄道駅総合バリアフリー推進事業補助**

20,000千円

高齢者、障害者等の自立および社会参加の促進ならびに施設の安全性の向上を図ることを目的に、鉄道事業者が行う鉄道駅バリアフリー化に対して経費の一部を補助する。

- \* 対象駅 JR総武線馬喰町駅
- \* 内容 エレベーター整備に向けた設計

新規 中央区総合交通計画の改定

11,616千円

平成24年度に策定した「中央区総合交通計画」の戦略編が、最終年次を迎えることから計画を改定する。また、BRTの運行や環状第2号線の開通など、本区の交通環境が大きく変化しているため、計画編についても一部見直しを行う。

\* 改定予定 令和4年3月

\* 計画期間 計画編 平成24年度～令和13年度（期間変更なし）

戦略編 令和4年度～令和13年度

市街地再開発事業助成

15,966,840千円

- |  |             |
|--|-------------|
| 1) 勝どき東地区  | 4,218,040千円 |
| 住宅 約3,250戸, 事務所, 店舗, 公益施設, 保育所<br>完成予定 令和10年10月      |             |
| 2) 八重洲二丁目北地区   | 5,025,518千円 |
| 店舗, 事務所, 宿泊施設, 教育施設, 子育て支援施設, バスターミナル<br>完成予定 令和4年8月 |             |
| 3) 豊海地区  | 4,446,000千円 |
| 住宅 約2,100戸, 店舗, 公益施設, 保育所<br>完成予定 令和8年度              |             |
| 4) 東京駅前八重洲一丁目東B地区                                    | 500,000千円   |
| 事務所, 店舗, カンファレンス施設, 医療施設, バスターミナル<br>完成予定 令和7年度      |             |
| 5) 八重洲一丁目北地区   | 10,000千円    |
| 事務所, 店舗, 宿泊施設<br>完成予定 南街区: 令和12年度 北街区: 令和17年度        |             |
| 6) 日本橋一丁目中地区   | 1,767,282千円 |
| 住宅 約50戸, 店舗, 事務所, ホテル, カンファレンス施設<br>完成予定 令和7年度       |             |

築地の活気とにぎわいの継承・発展に向けたまちづくり

15,000千円

東京都による築地地区まちづくりの事業実施方針の検討に対し、国際都市東京の持続的発展をけん引する交通基盤・交通結節機能の整備や築地場外市場の運営に必要な機能の再整理について提言を行うなど、今後も築地の活気とにぎわいが継承・発展できるまちづくりに向けて、調査・検討を行う。

(7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち

観光商業まつり

48,484千円

歴史と伝統を誇る本区商業を広く内外に宣伝紹介するとともに、顧客サービスと商業意欲の向上を図り、あわせて観光客の誘致を促進するため、商店会、百貨店、業種別団体などと協力して実施する。

\* 開催予定 令和3年10月～11月上旬

ビジネス交流フェア

2,992千円

業種を超えた交流、商取引の拡大を目指す区内中小企業などを支援するため、ビジネス交流フェアを開催する。

\* 開催予定 令和3年11月中旬

\* 開催場所 日本橋プラザ

\* 参加企業 70社（予定）

\* 参加料 無料

\* 内容 展示会，商談会，交流会

充実 未就職学卒者等の就労支援事業

14,957千円

転職方法や新しい業界の紹介、社会人としての基礎的な知識やスキルを習得するための研修を実施するとともに、求人を希望する事業所で体験就業を行うなど、未就職学卒者等の就業を支援する。

令和3年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響による失業者や内定取消者等を対象として実施することにより、コロナ禍における未就職者の正規雇用を促進し、人材不足の区内中小企業の活性化とともに地域産業の維持向上につなげる。

\* 対象 新型コロナウイルス感染症の影響による失業者や内定取消者  
就職氷河期世代で正規雇用を目指す方

\* 定員 15名

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が区内経済に深刻な影響を及ぼしていることから、以下の経済対策を実施する。

1) 商工業融資利率の引下げ — 千円

区内中小企業の経営の合理化や設備の近代化の促進を図るため、金融機関への融資あっ旋、利子補給および信用保証料補助などを行っている。

令和3年度からは、区内事業者の資金繰りを支援し、経営の安定につなげるため中央区商工業融資制度における融資利率を引下げる。

\* 融資利率 2.0% → 1.8%

2) 販路拡大支援補助金の創設 20,000千円

コロナ禍における新たな顧客確保など積極的な事業展開を支援するため、区内商店街等を対象に新たな補助制度を創設する。

\* 対象 商店街または複数の中小企業の共同事業体

\* 対象事業 販路拡大を目的とした事業

\* 補助内容 補助率 4/5 限度額 100万円

3) 区内共通買物・食事券の発行 579,168千円

区内中小小売店・飲食店等で使用できるプレミアム付き共通買物・食事券を発行することにより、消費意欲を喚起し区内経済の活性化につなげる。

なお、区内経済への影響が深刻であることから、令和2年度に大幅に拡大した発行総額と同規模で令和3年度も発行する。

\* 発行総額 18億円（プレミアム20%）

\* 発行時期 令和3年6月中旬

\* 利用期限 令和4年3月末

\* 販売方法 区民・在勤者を対象に事前申込制とし、申込多数の場合は抽選（区民優先）とする。

4) 商店街イベント事業補助の拡充 144,316千円

魅力ある商店街づくりに向けて行われる商店街のイベント事業補助について、補助率および限度額を引上げるにより商店街振興を図り、地域経済の活性化につなげる。

\* 対象 商店街

\* 拡充内容

・補助率 2/3 → 5/6

・限度額 600万円 → 750万円

5) 感染防止活動補助 6,800千円

区と協定を締結した飲食業等団体や商店街に対し、感染拡大防止の取組にかかる経費の一部を補助することにより、感染拡大防止策と事業活動の両立を図り、地域経済の活性化につなげる。

\* 区独自のセーフティマーク協定の飲食業等団体

・対象経費 団体自ら定めたガイドラインに沿った取組に要する費用

・補助内容 補助率 10/10 限度額 30万円

\* 商店街

・対象経費 都の感染拡大防止ガイドライン等に沿った取組に要する費用

・補助内容 補助率 5/6 限度額 50万円

6) 中央区推奨土産品の販売	9,000千円
区を代表する土産品として令和2年度に選定された「中央区推奨土産品」を詰め合わせるなどして、特設購入サイトにて廉価で販売する観光協会の取組を支援することを通じ、中央区や地域の魅力などを広く発信するとともに、今後中央区へ訪れる契機とする。	
7) 教えて！まちのお店おしらせ事業補助金の創設	6,000千円
各地域の魅力ある事業所や店舗などを広く紹介・周知する取組に要する経費の一部を新たに補助することにより、区内事業所や店舗の集客等につなげ、地域経済の活性化を図る。	
* 対象	区内連合町会
* 補助内容	補助率 5/6 限度額 100万円

## (8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち

### 充実 小中学校におけるICT環境の整備 795,937千円

一人一台のタブレット端末を整備することにより、新学習指導要領に基づく「主体的・対話的で深い学び」の推進に取り組むほか、一人ひとりに応じた学習を実現できるよう、学校における様々な教育活動をはじめ、家庭学習においても積極的な活用を図る。
* 運用開始時期 令和3年4月

### 充実 学習力サポートテストの実施 12,962千円

小学校4年生から中学校3年生までを対象に「学習力サポートテスト」を実施しているが、小学校5・6年生において英語が教科化されたことを受けて、小学校6年生および中学校1年生の実施教科に英語を追加する。
* 実施教科 小学校4・5年生 算数・国語・理科・社会 小学校6年生・中学生 算数(数学)・国語・理科・社会・英語
* 実施時期 令和3年4月下旬

### 新規 児童・生徒に対するアセスメントの実施 2,300千円

児童・生徒の心理面についてアセスメントを実施することにより、学級の集団状態の分析や経営方針の立案に活用し、良好な学級運営に取り組む。
* 対象学年 小学校4年生～中学校2年生

## 城東小学校の改築

— 千円

施設機能の更新を行うなど、新しい時代に即した教育環境の整備や良好な学習空間の確保を図るほか、児童数増加に対して柔軟な対応ができるよう、城東小学校の改築を行う。

\* スケジュール

平成29年度	仮校舎整備・移転
平成29年度～令和4年度	新校舎設計，現校舎解体工事，新校舎建設工事 (市街地再開発事業で実施)
令和4年9月	新校舎開設 (予定)

## 晴海西小学校（仮称）・晴海西中学校（仮称）の整備

993,835千円

晴海地区における児童・生徒数の増加に対応するため、晴海五丁目に小学校と中学校を整備する。

\* スケジュール

平成29年度～令和元年度	基本設計・実施設計
令和3年度～5年度	建設工事
令和6年4月	開校 (予定)

## 学校等の主な改修

2,290,351千円

1) 泰明小学校	162,825千円
内部改修，内部改修設計	
2) 明石小学校	1,013千円
給食配膳室整備設計	
3) 京橋築地小学校・京橋朝海幼稚園	1,066,959千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	
4) 常盤小学校	31,649千円
内部改修設計	
5) 久松小学校	48,131千円
普通教室等整備	
6) 月島第一小学校	51,590千円
普通教室整備	
7) 月島第二小学校・月島第二幼稚園	708,514千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	
8) 月島第三小学校	39,065千円
普通教室整備	
9) 月島幼稚園	49,960千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	
10) 宇佐美学園	130,645千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	

## 豊海小学校防潮堤の整備

551,407千円

豊海小学校の敷地内に豊海地区市街地再開発事業で整備する防潮堤と一体となる防潮堤を整備することで、さらなる安全性の向上を図る。



## 本の森ちゅうおう（仮称）の整備

1,103,622千円

京橋図書館を労働スクエア東京跡地に移転し、子どもから大人まで誰もが親しみをもって利用でき、歴史・文化を未来へ伝える地域の生涯学習拠点として、「本の森ちゅうおう（仮称）」を整備する。

令和3年度は区や地域に関する情報に加え、本区の歴史や文化などの情報を多角的に発信するためのICT機器の整備や郷土資料館の展示製作を行う。

- \* 整備地 新富一丁目13番
- \* 施設内容 図書館, 郷土資料館
- \* スケジュール 平成29・30年度 基本設計・実施設計  
令和元年度～4年度 建設工事  
令和4年12月 開設（予定）

## 充実 学校施設等を活用したスポーツ開放の拡充

6,616千円

区民の健康増進と体力の向上を図り、地域スポーツの振興に寄与するため、学校体育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツ利用に供している。

令和3年度からは、阪本小学校の温水プールを地域の水泳団体等に貸し出すほか、佃島小学校・佃中学校校庭のスポーツ開放の種目にフットサルを新たに追加する。

また、学校施設等の使用料の受付場所について、区役所本庁舎、総合スポーツセンターに加え、新たに月島スポーツプラザにおいて受付を開始する。

### 1) 阪本小学校（温水プール・団体利用）

- \* 開放開始 令和3年4月1日
- \* 開放日 平日 午後4時～6時  
土曜日 午前9時～午後1時

### 2) 佃島小学校・佃中学校（校庭）

- \* 開放開始 令和3年4月
- \* 開放日 火曜日, 金曜日, 土曜日, 日曜日
- \* 開放時間 午後6時30分～9時
- \* 利用可能種目 テニス（2面）, フットサル（2面）,  
ソフトボールまたはニュースポーツ（1面）

### 3) 月島スポーツプラザ（使用料受付）

- \* 受付開始 令和3年5月中旬

## 障害者ボッチャ交流会

1,235千円

障害のある方とその家族などを対象に、ボッチャの交流会を実施することで、障害者のスポーツ参加を促進する。

- \* 開催予定 令和4年3月13日（日）
  - \* 場所 総合スポーツセンター 主競技場
- ※事前練習会を実施予定。

(9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

雪まつり

16,543千円

自然の雪と接する機会の少ない区民が参加できる冬のイベントとして、本区の友好都市である山形県東根市から雪の提供を受けて実施する。

なお、隔年の開催で令和2年度に実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期とし、令和3年度に改めて実施する。

- \* 開催予定 令和4年2月
- \* 会場 あかつき公園

充実 協働提案事業

1,930千円

社会貢献活動団体（NPO・ボランティア団体など）と区が力を合わせて公共的な課題解決に取り組み、よりきめ細かな行政サービスを提供するため、令和2年度に採択された事業について、新たに実施する。

- \* 「一緒に体を動かそう」～障害児・障害者を対象としたスポーツ・レクリエーション教室事業～

障害児・障害者が、定期的に身近な地域で身体を動かせる機会をつくることで、外出の機会を創出し運動不足による疾患を予防する。

- ・ 対象 区内在住の障害児・障害者
- ・ 実施内容 初心者でも安心して参加できるスポーツ・レクリエーション活動の環境をつくり、障害の種類（知的、精神、視覚、聴覚、肢体不自由）ごとに京橋、日本橋、月島の3地域で定期開催する。

新規 社会貢献活動事業補助金の創設

918千円

地域の課題解決力の向上と地域活動への主体的な区民参画を促し、社会貢献活動団体の裾野を広げるため新たな補助制度を創設する。

- \* 対象団体 協働ステーション中央登録団体
- \* 補助対象 対象団体が実施する、公共的課題の解決に資する事業
- \* 補助率 1/2
- \* 限度額 30万円（1会計年度当たり）
- \* 補助期間 最長2年

中央区まるごとミュージアム

46,899千円

中央区のまち全体が、名所・旧跡、画廊・美術館、水辺など数々の魅力にあふれるミュージアムのようなことから、文化・芸術の秋に区内の文化イベントや文化施設を巡り、区民などが本区のさまざまな文化的魅力を体験できるように、中央区文化・国際交流振興協会と共催で実施する。

- \* 開催予定 令和3年11月14日（日）

## まちかど展示館

14,016千円

地域住民自らが地域にある文化資源を発掘し、展示・公開する「まちかど展示館」の運営を支援するとともに、展示館事業者などで構成する運営協議会を中心に観光・文化資源として活用していくための取組を推進する。

## 充実 窓口等における外国語対応の拡充

5,185千円

近年、外国人来庁者が増えていることから、窓口等における通訳サービスを拡充し、行政サービスのさらなる向上を図る。

### 1) 外国人向け案内ダイヤルの開設

外国人区民等からの問合せを受け、区との3者間通話により通訳対応を行う案内ダイヤルを開設する。

### 2) タブレット端末を利用した通訳サービスの拡大

タブレット端末を利用したテレビ電話による通訳サービスを本庁舎以外の区施設にも導入するとともに、窓口での軽易な問合せに対して迅速に対応するため、機械翻訳機能を追加する。

#### \* 実施場所

令和2年度まで 本庁舎1階 まごころステーション

令和3年度以降 本庁舎, 日本橋特別出張所, 月島特別出張所, 保健所, 日本橋保健センター, 月島保健センター

## (10) その他の事業

## 新規 AI-OCRおよびRPAの導入

5,005千円

本区の急激な人口増加に伴う業務量の増大に対応するため、AI-OCRおよびRPAを導入し、業務の省力化・時短化を図る。

#### \* 導入想定業務

個人住民税課税, 児童手当, 保育所入所申請 など

#### ※AI-OCR

紙に書かれた文字をスキャナで読み込みデジタルデータ化するツールであり、AI技術により読取精度を向上させたもの

#### ※RPA

あらかじめ登録された「人が手動で行う作業プロセス」を自動実行するシステム

## 新規 庁内ネットワークの更新

439,824千円

庁内ネットワークシステム（内部事務用のネットワーク）におけるサーバ機器類の保守期限終了に伴う更新を行うにあたり、現ネットワークでの課題への対応に加え、新型コロナウイルス感染症を契機とした働き方の変化にも対応し得るネットワーク環境を整備する。

#### \* 主な充実内容

- ・サーバのクラウド化
- ・通信回線の複線化による冗長化・高速化の実現
- ・テレワーク等への対応

新規 キャッシュレス決済による納付手段の拡充

7,035千円

1) 窓口における決済手段の充実

533千円

決済手続きにおける利便性の向上、現金管理等業務の省力化を図るとともに、感染症対策における接触機会の低減を図るため、窓口におけるキャッシュレス決済を導入する。

- \* 窓口 本庁舎1階区民生活課
- \* 対象手数料 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、マイナンバーカード再交付 など
- \* 種類 交通系電子マネー（Suica、PASMOなど）
- \* 導入時期 令和3年10月（予定）

2) 税および保険料における納付手段の拡大

6,502千円

税および保険料の納付における利便性の向上を図るため、スマートフォン決済アプリによる納付方式を導入する。また、保険料については税で取り入れているモバイルレジ（インターネットバンキング、クレジットカード払い）も併せて導入する。

- \* 納付方式 スマートフォン決済アプリを使用した納付書のバーコード読取による払い込み
- \* 対応アプリ LINE Pay, PayPay
- \* 納付対象 特別区民税・都民税（普通徴収分）、軽自動車税（種別割）国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料
- \* 納付上限額 30万円
- \* 導入時期 税 令和3年8月（予定）  
保険料 令和4年1月（予定）

新規 東根市友好都市提携30周年記念事業

2,095千円

平成3年に山形県東根市と友好都市提携を結んで30周年を迎えることから、両都市で行われるパネル展示等の各種行事を通じて、友好と親善を深める。

新規 公共施設等総合管理方針の改定

11,440千円

適切な施設マネジメントによる財政負担の軽減・平準化、質の高い行政サービスの継続的な提供をするため、平成28年度に策定した「中央区公共施設等総合管理方針」について、令和2年度に策定する公共施設等の個別施設計画の内容を反映した改定を行う。改定にあたっては、長寿命化による効果を明らかにする。

- \* 改定予定 令和4年3月
- \* 計画期間 令和4年度～令和33年度（30年間）

区施設の主な改修	905,551千円
1) 本庁舎 外壁改修	203,596千円
2) 京橋プラザ分庁舎 (京橋プラザ分庁舎, 京橋プラザコミュニティルーム, 京橋プラザ区民館, 京橋休日応急診療所, 京橋プラザ住宅) 冷暖房設備取替	157,242千円
3) 明石町職員住宅・明石町住宅 昇降設備改修	27,002千円
4) 日本橋特別出張所等複合施設 (日本橋特別出張所, 日本橋公会堂, 日本橋道路事務所, 子ども家庭支援センター日本橋分室, 蛸殻町職員住宅) 自動火災報知設備受信機取替	83,378千円
5) 浜町敬老館等複合施設 (浜町敬老館, 浜町区民館, 浜町保育園, 浜町児童館) 建築・電気設備・機械設備大規模改修実施設計	36,855千円
6) 佃児童館等複合施設 (佃児童館, シニアセンター) 屋根改修	45,964千円
7) 中央区保健所等複合施設 (中央区保健所, 福祉センター, 子ども発達支援センター, 明石町保育園, 教育センター, 郷土天文館) 中央監視装置改修	30,630千円
8) 日本橋保健センター等複合施設 (日本橋保健センター, 日本橋高齢者在宅サービスセンター, 堀留町児童館, 堀留町保育園, 堀留町区民館, 堀留町高齢者住宅) 中央監視装置改修	71,616千円
9) 中央清掃事務所 トイレ改修	31,691千円
10) 晴海ガーデンコート 外壁改修, 屋上防水	217,577千円

## 6 健全財政維持への対応

### (1) 歳入の確保等

#### ① 国・都補助金等を活用した事業の展開

ア	地域人材確保総合支援事業費補助金の活用	20,107千円	・未就職学卒者等の就労支援事業の実施 ・介護人材確保支援事業の実施
イ	商店街活性化特別助成事業費補助金の活用	3,000千円	区と協定を締結した飲食業等団体や商店街に対する感染防止活動補助を実施
ウ	保育士等キャリアアップ事業費補助金の活用	490,995千円	保育士等のキャリアアップ（賃金改善）に向けた取組を行っている事業者に対する補助の実施
エ	保育所等利用多子世帯負担軽減事業費補助金の活用	108,554千円	多子世帯に対する保育料の軽減を実施
オ	都市部における保育所賃借料支援事業費補助金などの活用	695,903千円	賃借料が高額な都市部で保育所等を運営する事業者に対する家賃補助の実施
カ	保育士等宿舎借上支援事業費補助金の活用	380,288千円	保育士等の宿舎借上げを行う事業者に対する補助の実施
キ	ベビーシッター利用支援事業費補助金の活用	4,122千円	ベビーシッターによる一時預かり保育の利用者に対する利用費助成を実施
ク	保健事業費等補助金などの活用	39,450千円	・妊娠を希望する女性などに対する先天性風しん症候群対策および風しんの定期接種の対象となる成人男性への抗体検査の実施 ・受動喫煙に関する対策の強化・充実を図るための事業の実施
ケ	とうきょうママパパ応援事業費補助金などの活用	58,344千円	・産後ケアの実施 ・コロナ禍におけるオンライン育児相談などの実施
コ	鉄道駅総合バリアフリー推進事業費補助金の活用	10,000千円	鉄道駅のバリアフリー化を行う鉄道事業者に対する補助の実施
サ	公立学校情報機器整備支援事業費補助金の活用	28,988千円	学校におけるICT支援員配置の実施

#### ② 森林環境譲与税の活用

森林環境譲与税(1,500万円)については、「中央区の森」における間伐などの森林整備や木材利用の財源として活用しています。

使 途		事業費	財 源 内 訳		
			特定財源	一般財源	
				森林環境譲与税	その他
森林整備	数馬地区等の森林保全活動	32,546	697	13,189	18,660
木材利用	案内板等の設置	3,621	1,810	1,811	0
合 計				15,000	

(単位：千円)

③ 消費税率引上げ分（社会保障財源分）の活用

消費税率の引上げによる令和3年度の増収見込分(17億円)については、保育所待機児童解消などの子育て環境の向上や在宅介護を中心とした高齢者施策などの財源として活用しています。

(単位：千円)					
科 目		事業費	財 源 内 訳		
			特定財源	一般財源	
項	目			引上げ分の 地方消費税	その他
社会福祉費	高齢者福祉費	2,068,109	855,663	70,000	1,142,446
	介護事業費	232,915	51,938	90,000	90,977
児童福祉費	子育て支援費	17,482,838	9,093,721	1,260,000	7,129,117
保 健 費	健康推進費	1,606,570	258,124	280,000	1,068,446
地方消費税交付金(社会保障財源分) 計				1,700,000	

④ 資源回収品の売払収入

45,073千円

清掃事業において回収された資源の売払収入について、今後の環境施策の財源とするため、森とみどりの基金に積み立てます。

⑤ 区財産の有効活用

1,219,986千円

- ア 土地・建物貸付 1,180,301千円
- イ 有価証券等の配当 22,697千円
- ウ 基金運用 16,988千円

⑥ 税、保険料、住宅使用料等の収納率向上対策

滞納の発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税および国民健康保険料未納者への督促状送付時期に合わせた電話による納付案内を実施。新たに介護保険料及び後期高齢者医療保険料の納付案内を行う。</li> <li>・ 税および各種保険料の納付手段の拡充</li> </ul>				
	納付手段	コンビニ収納	口座振替	モバイルレジ 〔モバイルバンキング クレジットカード〕	スマートフォン決済アプリ 〔LINE Pay PayPay〕
	税	導入済み			令和3年8月～(予定)
	保険料	導入済み		令和4年1月～(予定)	
滞納発生時の 早期対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペイジー口座振替受付サービスの実施 キャッシュカードで簡単かつ迅速に口座振替の申込みができる「ペイジー口座振替受付サービス」を、税務課(特別区民税・都民税)および保険年金課(国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料)並びに両特別出張所の窓口で実施</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 督促・催告等の働きかけの強化</li> <li>・ 職員のスキルアップ等による納付交渉・財産調査への取組推進</li> <li>・ 自動電話催告システムによる催告 特別区民税・都民税、各種保険料および区民住宅使用料等の滞納者に対して、自動音声による電話催告を実施</li> </ul>				
慢性化した滞納への適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 滞納処分等の法的措置への積極的な取組</li> <li>・ 滞納者の自宅等の捜索やインターネットを活用した公売の取組</li> <li>・ 区外転出滞納者に対する現況等調査</li> </ul>				

## (2) 主な事務事業の見直し

△86,773千円

1	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からの見直し	△76,044千円
1)	賀詞交歓会	△9,487千円
	新型コロナウイルス感染症を契機とし、年頭の会のあり方の見直しを行い廃止とする。	
2)	大江戸まつり盆おどり大会	△48,444千円
	長期間の準備が必要なことやイベントの特性上、入場制限など効果的な感染対策を講じることが困難なため、令和3年度の大会を中止する。	
3)	サザランド市姉妹都市提携30周年記念事業	－千円
	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、記念事業を令和4年度に延期する。	
4)	サザランド市との中学生相互交流事業 (中学生海外体験学習および海外中学生の受け入れ)	△13,112千円
	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、令和3年度の相互交流事業を中止する。	
5)	ブラジリアン・ユース・スクール・ゲームズへの参加	△2,904千円
	新型コロナウイルス感染症の感染状況などを総合的に勘案し、ブラジルへの中学生派遣を取り止める。	
6)	福祉センター通所者の宿泊事業	△2,097千円
	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、令和3年度は宿泊事業を日帰りに変更する。	
7)	敬老大会【検討中】 ※令和3年度当初予算に未計上	－千円
	新型コロナウイルス感染症において重症化リスクが高い高齢者が対象となっているため、さまざまな観点から開催方法を検討しており、決定次第すみやかに予算措置を講じる予定。	
2	その他の見直し	△10,729千円
1)	私立保育所開設準備経費補助の見直し	△2,088千円
	申請実績の低い開設前人件費補助および緊急地震速報装置整備費補助を廃止する一方、更なる保育の質の向上を図るため、午睡中の安全対策強化に資する機器の導入経費の一部を補助する安全対策強化事業補助の充実を行う。	
2)	小学校英語講師による巡回指導の廃止	△8,641千円
	令和2年度からの英語の教科化に伴い、平成30年度から教員の指導力向上を目的として日本人の英語講師が巡回指導を行ってきた。巡回時の指導助言や授業の基盤となる「小学校英語授業スタンダード」の作成などにより、教員の指導力向上が図られたため、巡回指導を廃止する。	



(3) 財源対策

基金からの繰入れ

7,388,300千円

施設整備基金	500,000千円
教育施設整備基金	1,000,000千円
財政調整基金	5,888,300千円

特別区債の発行

2,521,000千円

教育債	1,521,000千円
* 晴海西小学校（仮称）の整備	423,000千円
* 晴海西中学校（仮称）の整備	305,000千円
* 本の森ちゅうおう（仮称）の整備	793,000千円
調整債	1,000,000千円

## 7 基金の状況

令和3年度の状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度		令和2年度末 予定現在高	令和3年度		令和3年度末 予定現在高
		取 予 定 額	積 立 予 定 額		取 予 定 額	積 立 予 定 額	
施設整備基金	11,578,630	1,800,000	61,035	9,839,665	500,000	117,046	9,456,711
教育施設整備基金	22,679,596	3,000,000	404,308	20,083,904	1,000,000	138,625	19,222,529
財政調整基金	24,793,639	7,172,836	8,850,359	26,471,162	5,888,300	13,456	20,596,318
減債基金	356,300	0	213,300	569,600	184,000	194,909	580,509
主要四基金小計	59,408,165	11,972,836	9,529,002	56,964,331	7,572,300	464,036	49,856,067
まちづくり支援基金	3,688,920	390,402	426,293	3,724,811	389,384	280,734	3,616,161
平和基金	15,081	1,800	1,802	15,083	1,800	1,801	15,084
交通環境改善基金	302,395	15,820	218,010	504,585	22,671	90,006	571,920
森とみどりの基金	253,772	48,707	50,480	255,545	37,774	63,161	280,932
文化振興基金	352,001	30,230	3,212	324,983	24,608	18,006	318,381
ふるさと応援基金	46,475	46,475	66,500	66,500	66,500	1	1
首都高速道路地下化 等都市基盤整備基金	—	0	7,493,617	7,493,617	20,000	150	7,473,767
合 計	64,066,809	12,506,270	17,788,916	69,349,455	8,135,037	917,895	62,132,313

介護保険給付準備基金	1,038,327	1	102,210	1,140,536	48,967	22	1,091,591
------------	-----------	---	---------	-----------	--------	----	-----------

各年度末現在高

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設整備基金	9,454,220	10,458,390	11,578,630	9,839,665	9,456,711
教育施設整備基金	22,519,937	24,791,702	22,679,596	20,083,904	19,222,529
財政調整基金	19,971,290	24,098,750	24,793,639	26,471,162	20,596,318
減債基金	181,100	251,800	356,300	569,600	580,509
主要四基金小計	52,126,547	59,600,642	59,408,165	56,964,331	49,856,067
まちづくり支援基金	3,093,840	3,645,252	3,688,920	3,724,811	3,616,161
平和基金	42,571	42,575	15,081	15,083	15,084
交通環境改善基金	178,289	288,182	302,395	504,585	571,920
森とみどりの基金	603,381	219,288	253,772	255,545	280,932
文化振興基金	346,584	374,243	352,001	324,983	318,381
ふるさと応援基金	47,373	37,337	46,475	66,500	1
首都高速道路地下化 等都市基盤整備基金	—	—	—	7,493,617	7,473,767
合 計	56,438,585	64,207,519	64,066,809	69,349,455	62,132,313

介護保険給付準備基金	788,880	886,185	1,038,327	1,140,536	1,091,591
------------	---------	---------	-----------	-----------	-----------

公共料金支払基金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
----------	---------	---------	---------	---------	---------

《注》令和2年度および3年度は見込額

## 8 特別区債の発行状況と起債依存度

### (1) 特別区債の発行状況

(単位:千円)

区 分	令和元年度末 現在高	令和2年度		令和2年度末 予定現在高	令和3年度		令和3年度末 予定現在高
		起債 予定額	元金償還 予定額		起債 予定額	元金償還 予定額	
福祉保健債	1,497,496	0	107,842	1,389,654	0	108,745	1,280,909
教育債	16,473,161	3,174,000	599,104	19,048,057	1,521,000	787,408	19,781,649
調整債	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
合 計	17,970,657	3,174,000	706,946	20,437,711	2,521,000	896,153	22,062,558

### (2) 起債依存度の推移（当初予算）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
中 央 区	0.0%	1.5%	3.0%	3.9%	2.4%
国	35.3%	34.5%	32.2%	31.7%	40.9%
東 京 都	4.3%	3.0%	2.8%	2.8%	7.9%
特 別 区	1.7%	1.7%	2.2%	1.7%	—

《注》令和3年度は予算案、特別区については普通会計による。



令和3年2月発行

刊行物登録番号  
2-088

令和3年度  
中央区予算(案)の概要

編集・発行 中央区企画部財政課  
中央区築地一丁目1番1号  
電話 03(3543)0211

印刷 タナカ印刷株式会社  
中央区日本橋浜町三丁目39番11号

